



公共施設等総合管理計画

佐藤 淳一

問 公共施設のマネジメントには市役所全庁的な取組体制が必要だが、全庁的な会議や専任部署の設置はどうなっているのか伺う。

総務部長 まだ設置していません。

問 情報の一元化など、情報の共有は行われているのか伺う。

総務部長 大変重要なことなので、できる限り早く取り組みます。

問 復興事業で数十年分ともいえるような多くの公共施設の建設がされた。公共施設等のマネジメント（最適化と中長期的な視点でのマネジメント）という視点からすれば、同じ時期に多くの施設を整備することは、将来の大きなリスク要因になると思うが、今後の公共施設の整備・管理、市の財政にどのように影響するのか、そしてどのように対応していくのか伺う。

総務部長 同時期に多数の施設を整備することは、将来への大きなリスクになります。震災復興で整備した施設は、予防保全を行い経費の削減に努めていきます。大規模な改修時には、(できれば)国の補助制度の活用を考えています。

問 既存の公共施設の総量について、23年後の2040年においても維持することが可能と考えるのか伺う。

政策企画課長 震災復興で新たに築造した施設を加えた施設総量を全て維持していくのは難しいのではないかと考えます。

市民への情報提供進めて

問 市民が理解しやすい形（公共施設白書のような）で、公共施設に関する情報（維持管理費、利用者数など）を提供し、市民の理解と協力を得ながら、公共施設のマネジメント（設置、統合、廃止、管理運営など）を行っていくべきと考えるがどうか伺う。

総務部長 施設の維持管理には、市民の理解と協力が重要だと考えます。公共施設等の現状や課題について、情報の共有を進め、市民も行政も知恵を出して進めていくことが重要です。そのためにも、今後は積極的に情報を公開する努力が必要だと考えます。



駅前周辺の活用

布田 恵美

問 平成28年12月定例会当時、駅前周辺をうまく活用していきたい」と答弁していたが、この1年で具体的に進んでいるのか伺う。

市長 民間と行政がうまく話し合いを進めていけば良い、という狙いのもとにプロジェクトを進めてきました。民間で先駆けてやっていただけるのであれば協力連携して駅前を発展させていきたいのですが、まだ形には現れていません。

問 民間の方との話し合いで、駅前に滞在する場所（飲食・喫茶など）設置の構想は出ていないのか。

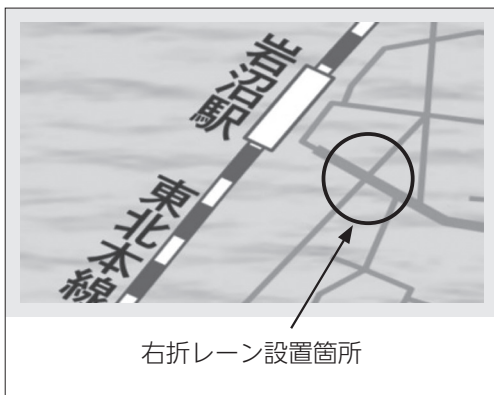
総務部長 現在、情報交換を行っています。内容についてはお話しできる状況にありません。

駅前周辺の渋滞の対応は

問 駅前周辺は、朝夕、特に雨天時には送迎による自家用車やバスなどで大変混雑して渋滞が起きています。現状の認識と今後の対応について伺う。

復興・都市整備課長 駅前広場の

混雑の要因は、産業道路から岩沼駅に入る交差点部分に右折レーンがないので、渋滞が見受けられ、直進車両が停止することが原因です。これについては、平成30年から31年度にかけて県道の整備工事により、右折レーンを整備しますので、交通の流れがスムーズになり、渋滞が多少緩和されると考えています。



右折レーン設置箇所

◎その他の一般質問

(仮称) 岩沼市地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設整備